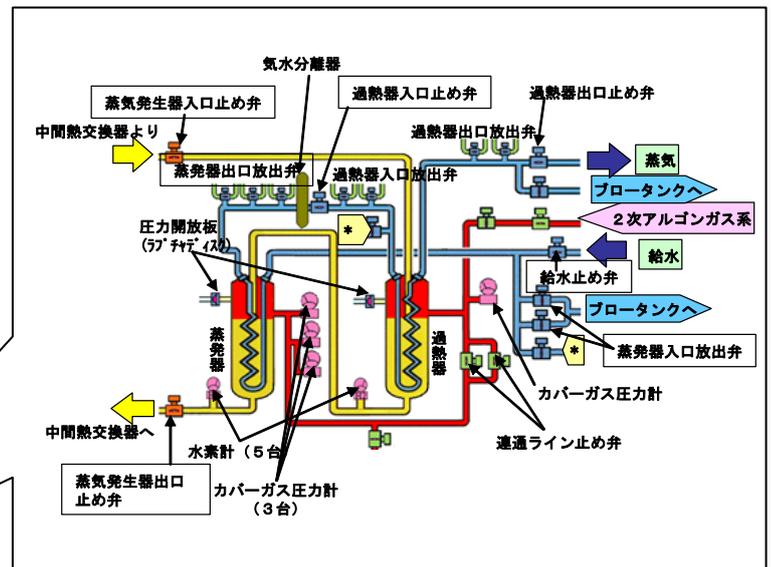
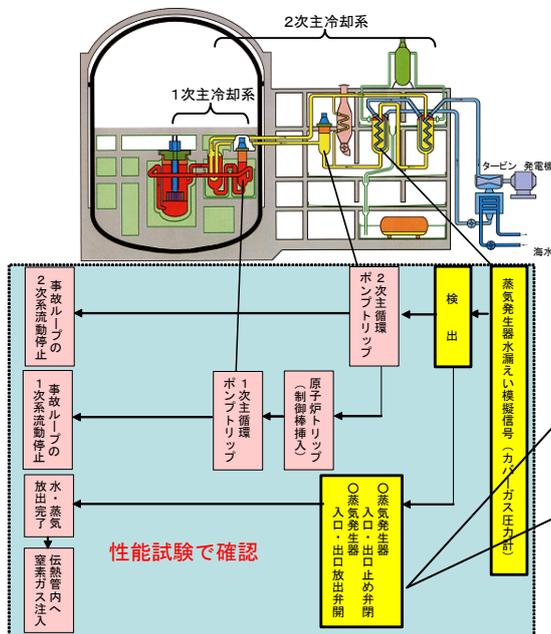


試験件名	蒸発器ブロー動作確認試験	当該試験の速報回数	1
試験目的	蒸気発生器伝熱管からの水漏えい時に、伝熱管内の水・蒸気のブローダウン(排水)が早期に完了できるように追加設置した蒸発器放出弁が、蒸発器カバーガス圧力高の模擬信号を入力することにより所定の圧力で作動することを確認する。		
試験範囲	蒸気発生器 A(蒸発器 A)		
主要な試験項目	試験内容	結果	実施時期
1 インターロック試験	「蒸発器カバーガス圧力高」の模擬信号を入力し、蒸発器入口/出口の放出弁開及び給水止め弁閉等の警報・インターロックが正常に働くことを確認する。	模擬信号により、警報・インターロックが作動し、所定の設備が正常に作動することを確認した。	平成 19 年 8 月 6 日～同 8 月 13 日 試験完了



蒸発器ブロー動作確認試験

今回(工事確認試験)の試験範囲

(インターロック試験)

今回の試験は蒸発器Aで実施した。方法は先に実施したC、Bループの場合と同じである(既報KKS速報25、28号)。

- 蒸発器カバーガス圧力計に圧力を加え、「蒸発器カバーガス圧力高」信号を発報させ、①蒸気発生器入口/出口止め弁の閉止実作動、②既設・追設を問わず蒸発器入口/出口放出弁(蒸気ブロー弁)の開放実作動、③給水止め弁閉、過熱器入口止め弁閉のインターロック信号の確認を行った。

なお、性能試験の段階においては、蒸発器の伝熱管の水漏えい試験として、「蒸気発生器水漏えい模擬信号」を発報させ、水・蒸気の実放出試験を行なう計画である。